



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成28年8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.163



森林基幹道「親父山・五ヶ所線」開通!

7月11日(月)、高千穂町の上野地区と五ヶ所地区を結ぶ森林基幹道「親父山・五ヶ所線」の開通祝賀会が関係者約70名の参加のもと盛大に開催されました。

親父山・五ヶ所線は、幅員5.0m、全体延長約15.8kmの林道で、宮崎県が事業主体となり平成11年度に全体計画調査を実施、翌年度から本格的に着工し、16年の歳月をかけて整備したものです。この林道の開通により、林業の振興はもちろん、災害時の迂回路や利用区域内にある「四季見原すこやかな森キャンプ場」など森林の総合的利用施設へのアクセス道としての役割も期待されています。

この日は、高千穂町五ヶ所の親父山・五ヶ所線終点で神事やウッドカット、くす玉割りが行われた後、五ヶ所高原ひめゆりセンターにおいて祝賀会が開催され、親父山・五ヶ所線の開通を祝いました。



◆親父山・五ヶ所線開通式の様子



◆祝賀会の様子



◆ウッドカットの様子



【起点：上野字親父山平（高千穂町）】
【終点：五ヶ所字神原（高千穂町）】



ライトアップがはじまり 多くの観光客で賑わっています

今年も、夏の名物「高千穂峡ライトアップ」が始まりました。ライトで照らされた幻想的な真名井の滝と、訪れる人の足元を照らす遊歩道沿いの竹灯籠は毎年好評で、初日から多くの観光客を魅了しました。

暑い夏の夕べに涼を求めたくなる8月、ぜひ高千穂へ観光にお越しください!



◆夜の竹灯籠の小径はすごく綺麗です。



◆ぜひロマンチックな眺望の高千穂峡へお越しください

夏本番!

「元気だ!高千穂!クリーンアップウォーク大作戦!」が行われました!



高千穂へ観光客を呼び戻すため、7月16日(土)に、町をきれいにする事で観光客に気持ちよく滞在してもらおうと、「高千穂観光復活プロジェクト クリーンアップウォーク大作戦」と銘打ったイベントが開催されました。

小中学生を含む約180名の町民が「きれいな街でお客様をお迎えしよう」と暑い日差しの中、道路清掃を行いながら交流しました。



町内の中央体育館を出発した参加者は、それぞれのペースで約3時間、高千穂峡までの道路沿いのごみを拾い集めました。

参加者からはごみが少なかったなどの声も聞かれ、高千穂がきれいな町であることを再認識するきっかけにもなりました。



第9回神代川河川再生検討委員会が行われました



◆模型を用いながら説明が行われました

7月4日(月)、支庁大会議室において、「第9回神代川河川再生計画検討委員会」を開催し、学識経験者や地元代表の委員から貴重な御意見をいただくと共に、護岸工事の現地着手について承認いただきました。この工事着工に伴う起工式の様子については、次号にてお伝えします。

神代川の周辺には、天真名井等の神話史跡が点在し、多くの観光客が訪れており、神代川の整備後には、高千穂の魅力を感じ取ることができる新たな周遊スポットが誕生することによって、観光客の更なる増加が期待されています。

今後は引き続き、高千穂町、地元住民の方々と連携して検討を行い、日本書紀編さん1300年の平成32年の完成を目標に整備を進めていきます。

西臼杵地区認定農業者協議会総会が行われました!



6月28日(火)に、ゆめゆめプラザTACにおいて「西臼杵地区認定農業者協議会総会」が開催され、会員と関係機関あわせて69名が出席しました。この協議会は、自主的に農業経営改善計画を作成し、各町から認定を受けた認定農業者で組織しており、主な活動は、会員同士の連携強化と経営管理能力の向上を図る研修会等となっています。

今年度は役員改選が行われ、五ヶ瀬町の小笠秀哉氏が会長に、副会長に高千穂町の橋本憲史氏、日之影町の三浦博文氏が選任されました。総会終了後は、交流会が行われ、経営品目を越えた会員相互の情報交換の場となりました。



◆新役員の紹介の様子



◆総会の全体の様子



特派員が勝手に調査！西白杵のグッドポイント

...特派員とは西白杵支庁の若手職員による広報特殊部隊である...

「岩で魅せる地域の魅力」



—こんなに「カッコいい」岩なかなか出会えないですよ—

岩を見て「カッコいい」なんて思わずつぶやいてしまうのは、クライミングをする人たち特有かもしれません。

日之影町地域おこし協力隊として今年4月に東京から移住してこられた武井あゆみさんもそのひとり。

日之影町を流れる日之影川周辺は巨大な巨石が多く見受けられることから、クライミングの聖地と言われています。およそ1000ある課題に挑戦するため全国からクライマーたちが訪れます。

数あるクライミングのポイントの中でも雄大な自然の中で登ることができるなんてあって人気が高く、武井さんもそんな日之影に魅了され移住を決めました。

武井さんの日之影での仕事は始まったばかり。

クライマーだからこそ分かる意見を行政に伝え、地域の住民の方とも協力し、行政・住民・クライマーの三方向の考えがマッチングした形でクライミングという地域資源を上手く活かせるように奮闘中です。

日之影の「カッコいい」岩。全国に発信して行ってほしいですね。

高千穂町林研グループによるコンテナ苗生産に向けた取組み

コンテナ苗とは根と培地が一体化したコンパクトな苗のことで、露地苗に比べて根の損傷が少ない、植栽時期が限定されないなどのメリットがあることから、森林の機能保全や持続的な木材生産に有効であると考えられています。

現在、管内で植栽されている苗木のほとんどは露地苗で、その9割以上を管外からの移入に頼っているため、昨年从高千穂町林研グループを中心として管内でのコンテナ苗生産を試験的に開始しました。

今年は昨年採取した穂木のコンテナへの移植作業を6月下旬に行っています。今後、育苗管理を行いながら生産技術の向上に努めていきたいと思っております。



◆コンテナへの移植作業



◆完成したコンテナ苗

知って感心 あなたも旅人 ～ 高千穂郷の旬感コラム ～

前回に引き続き、管内の知ってほしい人を紹介する特集第2弾！



地域の活性化に全力で取り組む"人やイベント"を特集する今月のコラムは、日之影町で自慢の果樹を余すことなくふんだんに使ったジャムやシロップなどの加工品の生産・販売を手掛ける岡田原史さんを集めます！

- ◆軽バンを移動販売車に改造し、日之影で行われるおかげ SUN マルシェに出店。今後は町外での販売も予定。
- ◆高千穂町のういぱんと「コラボしたジャムコップ」など新しい商品の開発にも、積極的に取り組んでいます！



◆綺麗な色のシロップ



◆「おかげ SUN マルシェ」に出店し、手作りのジャムやシロップ・コッペパンなどの商品を販売する岡田原史さん。

岡田さんは、緑のふるさと協力隊として2009年に千葉県から日之影町に赴任しました。最初は雪の降る地域を希望していた岡田さんでしたが、赴任した日之影の追川上地区を中心に、地域の人々の優しさや伝統文化、自然などの魅力にどっぷりと浸かり、協力隊としての任期が過ぎた後も、集落支援員としての活動を6年間続けられました。今年の4月には「旬果工房てらす」を立ち上げ、日之影町で採れた果樹を中心にジャムなどの食品の加工分野にこれまで以上に力を入れて取り組まれています。



新商品のヤマモモンシロップは、これからの暑い夏に炭酸水で割って冷やして飲むのがおすすめです！

～岡田さんの想い～ ある年、町内のゆずが豊作で出荷がストップ。廃棄の選択を迫られた農家さんの悲しい表情を見た岡田さんは、加工品としてゆずの利用が出来ないか検討しました。岡田さんが加工したジャムは大好評で、「梅・くり」などの加工も手がけるようになりました。

商品のPRにも注力していきたい岡田さんは、「旬果工房てらす」を立ち上げ、積極的に販路も拡大中。日之影で昔から作られているこんにゃくとシロップを用いた次の商品も考案中の岡田さん。どの商品も愛情が込められており、素材の味を最大限に引き出した自慢の手作り商品です。

登山を趣味とする岡田さんは、傾山をはじめ五葉岳や兜巾（トッキン）岳にも時間をみつけて登りに行くほどの登山愛好家。日之影の自然が持つ魅力を愛しています。地域の伝統文化である大人歌舞伎や神楽などにも積極的に参加し、地域で活躍の姿を見せています。



*高千穂郷通信についてのご感想や、掲載してほしいイベント・取り組みなどがありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁

検索



Facebookページ西臼杵支庁「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！

